

郡山市技能功労者表彰



郡山市は、昭和63年度から、技能を通じ長年にわたり本市の産業発展に貢献されてきた卓越技能者を表彰しています。

今年度の郡山市技能功労者表彰式は、令和2年11月19日に郡山市役所で行われ、7名の方が技能功労者として受賞されました。

受賞者の皆様、おめでとうございます。

郡山市技能功労者 (50音順)



板金工

えんどう まさお
遠藤 正夫さん

鉄工加工組立に長年従事し、現在も現役の職人として技能の研鑽に精励している。

郡山高等職業能力開発校の前身である郡山板金共同職業訓練所において10年にわたり溶接技術指導を務めるなど、若手技術者の技術レベルの底上げを図り、業界の発展に寄与した。

また、郡山地区鉄工工業協同組合の会長を務め、郡山地域の鉄工業界の振興に寄与した。



和生菓子製造工

こしいし もとひこ
興石 幹彦さん

菓子製造業に長年従事し、培った知識・技能で、四季折々の素材を厳選し、菓子を通して季節感を表現することに秀でている。商品開発において、商品化した菓子イメージをくみ取り、具現化する技能に非常に優れている。

また、和洋菓子・製パン業界の若手技術者の育成を目的とする大会において2年連続入賞するなど、業界内において高い評価を得ている





型枠大工

さとう よしひで
佐藤 佳秀さん

長年、型枠工事に携わり、高い知識・技能を有している。

建設業界の人手不足に対処するため、従来、型枠大工が手で設置する型枠の組み立てにおいて、大型クレーンを使用した工法を導入し、大型パネルでの建込転用を可能とした。この施工方法は、生産性の向上、工期短縮に大きな効果をもたらし、業界内で画期的な工法と評価されている。



表具師

さんぼんぎ ともあき
三本木 朋彰さん

「第28回技能グランプリ 表具」において銅賞を受賞するなど、表具・内装業に長年従事して培った高い知識・技能を有している。

特に、古来からの表具の高度な技術である「袋張り」の技術を独自に改善し、作業の効率化を図るとともに、より一層美しく仕立てる技能は、業界内から高い評価を得ている。

また、「職業訓練指導員（表具科）」として、後進技能者の指導育成に務め、業界の発展に貢献している。





西洋料理人

しのはら だい ち
篠原 大智さん

長年にわたり西洋料理の調理に従事し、全国技能五輪の選手育成に携わるなど、若手司廚士の技術、技能向上による業界発展に寄与してきた。

学校法人国際総合学園 FSG カレッジリーグ 国際ビューティー&フード大学校フード学科創設に携わり、現在は、同校において西洋料理の調理技術を高める指導を行うほか、食のダイバーシティ（多様性）に対応できる調理技術者の指導・育成に努めている。



和生菓子製造工

ひらた ともこ
平田 智子さん

長年、老舗和菓子店で伝統を学び、培った高い技能を有する、福島県内において数少ない茶席用上生菓子の技術者である。その技能は、業界内はもとより表千家同門会からも好評を得ている。

また、地元農産物を使った菓子の開発を積極的に行っており、その菓子は福島県や本市のブランド認証を受けると、地域活性化や農産物の消費拡大において、地元の魅力 PR に貢献している。



かわらふき工

ほし かねひろ
星 周 廣さん

長年にわたり屋根工事業に従事し、高い知識・技能を有している。

地震による屋根の損傷を修繕した経験から、耐震・防災に秀でた独自の工法を考案した。この技術は、東日本大震災の際に極めて被害が少なく、瓦屋根施工における新しい防災工法として広まりつつある。

また、職業訓練指導員（屋根科）として長年従事し、数多くの瓦職人の指導・育成に尽力した。

